

数値地質図 P-3 「400 万分の 1 東アジア磁気異常図 CD-ROM 版(第 2 版)」

発行年：2002

平成 6 年に東・東南アジア沿岸地球科学計画調整委員会 (CCOP) の空中磁気図編集計画の成果として「400 万分の 1 東アジア磁気異常図」が地質調査所から出版されました。平成 8 年には、コンピュータ上に同図を表示するとともにグリッド化された磁気異常の数値データや測線データを公表し使用できるようにすることを目的として CD-ROM 版が出版されましたが、今回、その後の情報技術の進歩に対応して改訂することとしました。

この改訂第 2 版では、含まれているグリッドデータ・測線データに変更はありませんが、画像ファイルの表示等のソフトウェアを大幅に入れ替えました。

全域の磁気異常図はこちらをご覧ください。また、全域のデータの分布、取得機関などはこちらをご覧ください。なお、引用している機関の多くが機構改革や名称変更を行っていますが、ここでは「東アジア磁気異常図」出版当時の名称をそのまま用いています。

CD-ROM の内容

この CD-ROM には次のようなファイルが含まれています。

1. 「400 万分の 1 東アジア磁気異常図」を作成するのに用いたグリッドデータのファイル
2. 同図の編集にあたって使われたデータの測線データファイル
3. 磁気異常図とデータ分布図 (測線図) の画像ファイルとそれらを表示するための HTML ファイル

「400 万分の 1 東アジア磁気異常図」でふれているようにフィリピンのグリッドデータ (P1) はこの出版から除いてあります。

なお、付録として、Windows® 対応の簡易 GIS ソフトウェア GeomapZ が添付されています (Mac® では使用できません)。

HTML による表示

HTML ファイルが添付されています。左ページの広域磁気異常図の表の該当部分をクリックすることにより、全域あるいはシート 1(上半部)、シート 2(下半部) の範囲の磁気異常図を表示することができます。さらに、各シートを縦横各々 4 分割した小区画については、インデックス図上の区画や左ページのシート 1(上半部) の UA から UP、シート 2(下半部) の DA から DP の項目を選択することによりその区画の磁気異常図とデータ分布図 (測線図) の画像を表示することが出来ます。ウェブブラウザがあれば、Macintosh 及び Windows マシン双方で利用可能です。

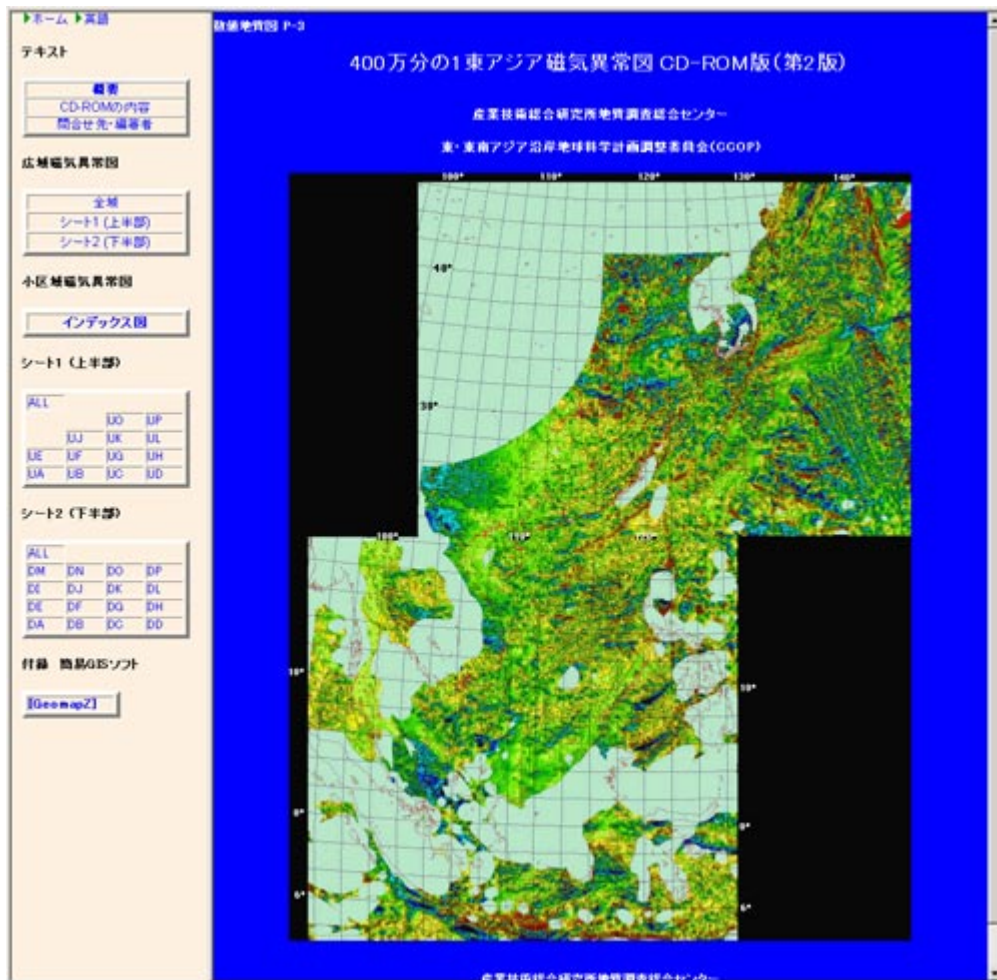
付録：簡易 GIS ソフトによる表示・検索・処理

付録としてデータベースを表示・検索できる簡易 GIS ソフトウェア (Windows 対応) が添付されています。Macintosh 上では使用できません。東アジア地域の磁気異常図や測線位置が表示され、画面を拡大縮小し、他のデータと重ね合わせて表示することが可能です。詳細はマニュアルを参照してください。実行は左ページ下の付録 簡易 GIS ソフト [GeomapZ] をクリックし、ブラウザの指示に従ってください。または、CD-ROM 内の実行ファイル (GeomapZ.exe) をダブルクリックしてください。

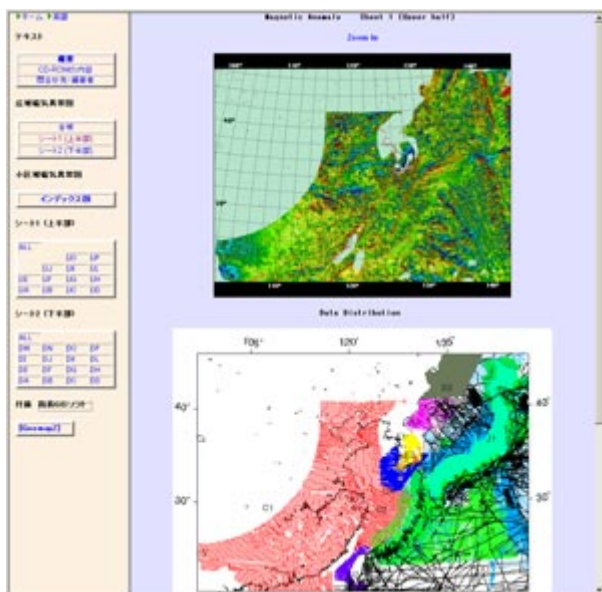
Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。Macintosh は Apple Computer Inc. の登録商標です。

CD-ROM 収納 データ表示例

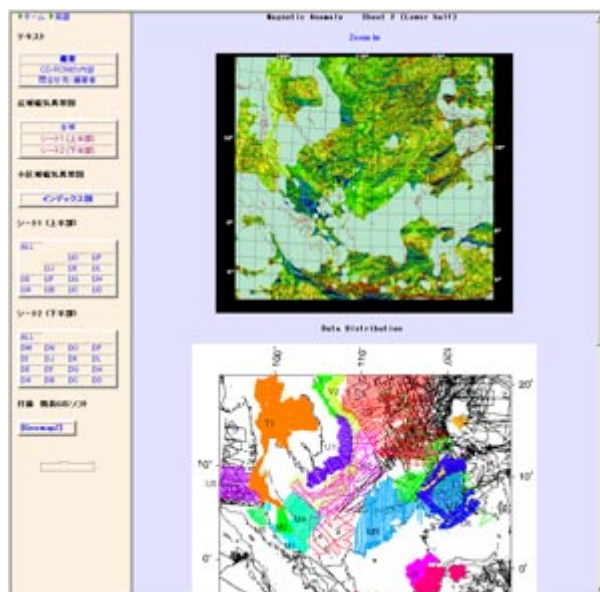
【トップページ】



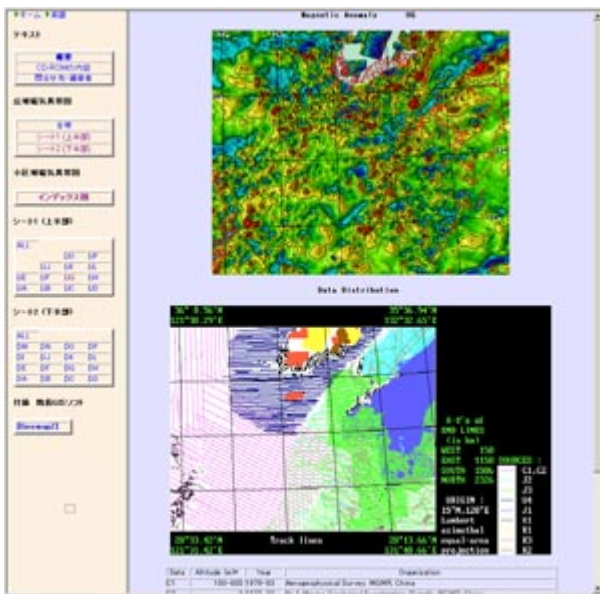
【シート1(上半部)】



【シート2(下半部)】



【シート 1 (上半部) UG】



【簡易 GIS ビューア"GeomapZ"での表示例】

